

子ども未来部 子育て支援室
保育幼稚園入園課 課長
上田 詞子 <一般事務>



H8.4 福祉保健部 障害福祉課に配属
企画財政部 企画課
地域振興部 地域振興総務課
産業文化部 文化振興課等を経て
R3.4.1 現職
(部署名は当時)

キャリアアップ

仕事には同じ目標に向かって協力して取り組む充実感や、思いを持って取り組んだことが形になる喜びがあります。行き詰ったときに部署を超えて手を差し伸べてもらえた経験や、仕事外の悩みも聞いてくださる方がいたことなど、職場のつながりに救われたことがあるので、私にとって仕事を続けることは自然なことでした。管理職として至らなさを感じる日々ですが、これまでの経験を業務や働きやすい職場環境づくりに繋げたいと思っています。

仕事には

思いを持って取り組んだことが

形になる喜びがある

現在の仕事内容とやりがい

主に保育所等の利用調整や就学前施設の無償化事務を行っています。窓口には毎日小さいお子様連れの方が来られ、就学前施設の利用相談なども行っています。窓口業務と並行して、入退園業務や、保育料算定、保育要件の確認など大量の事務があるので年中忙しい職場ですが、職員が協力し合って業務に向き合っています。

市民の声を直接お聞きする機会が多いので、「この手続きはこんな風に見直せないか」とか、「こんな資料があればわかりやすいのではないか」など職員が市民対応に基づいて提案してくれることもあり、市役所ならではの魅力が詰まった仕事だと思っています。

枚方市の受験を考えている皆さんへ

市役所の仕事は幅が広く、学ぶべきことが多々ありますが、仕事をきっかけに興味広がることもあります。市民に一番近い自治体として時代の変化やニーズを感じ取れるところも魅力で、やりがいがある仕事ですよ。

ワーク・ライフ・バランス 実践のコツ

やりがいのある仕事に恵まれてきたので、子どもが小さいときは時間のやりくりに苦労しました。仕事と育児のどちらも中途半端になっている気がして罪悪感に苛まれたこともあります。今にして思えば、後ろ髪をひかれながらも仕事と育児のスイッチを切り替えていたことで、どちらも煮詰まらずに済んだのかもしれません。

子どもが成人した今では、音楽鑑賞など仕事と切り替える時間を意識的に作るようにしています。

